香芝市立真美ヶ丘東小学校
学校だより 第 3 号

まみひがし

令和7年 6月17日 発行
校 長　　中里　倫

全校で体力テストをしました

先月、畿央大学の先生や学生さん、香芝東中学校の体育の先生にご協力をいただき、体力テストを実施しました。また、6年生は「足指握力測定」という貴重な経験もさせていただきました。「右（の足指）は結構記録出せたけど、左（の足指）は右と比べてすごく低い・・・。」など、悔しそうにしている子もいました。

体力テストには、児童の体力の実態を把握し、子どもたち自身の運動への意識づけや、学校における体力向上の取組にいかすなど、様々な目的があります。学校教育目標に掲げている「心身共に健全な子ども」の育成という観点からも大切なものです。「去年より記録を伸ばしたい。」とか「この種目はちょっと苦手だな。」など、子どもたちにとってみれば、個々にいろいろな思いがあるかも知れません。わたしは、様々なシーンで子どもたちに話をしている「他の人と比べるのではなく、自分の目標に少しずつチャレンジしてほしい。」という気持ちで、子どもたちの頑張る様子を見守りました。 好記録を出して喜ぶ子、思ったとおりにいかず「もう一回測らせて！」と懇願する子、優しく低学年を励ます上級生の姿・・・・・・・。そんな一人ひとりのまみっ子たちに「よくがんばりました！！」と声をかけてあげたいと思います。

水泳学習がはじまりました

今年も、水泳学習がはじまりました。昨年は、プール開きの当日が大雨で、初日の水泳学習はおあずけになってしまったのですが、今年は天気に恵まれ、絶好のプール日和となりました。

本校では、プール開きにあたり、全校朝会を通して校長や水泳の主任から子どもたちに話をし、その後、各学年ごとに水泳学習を実施します。子どもたちに対してプール開きで話す内容は、毎年そうは変わりません。「水の中での動き、安全に行動するための基礎を学ぶこと」「全身運動を通して、心肺機能や筋力などをはじめとした身体能力を向上させること」「目標を達成する喜びや仲間と励まし合う態度を身につけること」について、内容を噛み砕いて話をしています。しっかりと話を聞いてくれていました。

そんな水泳学習の初日、すべての学年の授業を見に行くことはできませんでしたが、子どもたちの学習の様子を見ていますと、楽しそうにいきいきと活動する子ども、先生の出す課題に一生懸命チャレンジする子どもの姿がありました。教職員一同、安全で楽しい水泳学習となるよう、取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましては、水着やプールカードの準備など、大変お世話をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

陸上記録会～6年生～

香芝市では毎年、市内小学校6年生が一堂に会し、陸上記録会を開催しています。今年は残念ながら天候が悪く、前日の段階から中止の連絡がありました。そこで、市内各校ともに自校での実施を計画することとなり、本校は6月16日(月)に大会を行いました。

一人ひとりが自己ベスト更新を目指して、一生懸命に走り、一生懸命に跳ぶ姿に大きく感銘を受けました。広い運動場には、「頑張れ！」とか「あともうちょっとやで！」といった声が響きわたり、子どもたちは互いに応援し、励まし合うことの素晴らしさを感じてくれたのではないかと思います。

夏休みには、「香芝市水泳記録会（5･6年生対象）」や「奈良県学童水泳記録会（4･5･6年生対象）」、秋には「奈良県小学生陸上記録会（5･6年生対象）」など、自分の力を試す機会がいくつかあります。1～3年生の児童はまだエントリーできませんが、4年生以上のまみっ子たちには、是非、積極的に出場してもらいたいなと思います。